

カーボンニュートラル実現シナリオ構築等に向けた国際連携事業

資源エネルギー庁国際課
資源エネルギー庁石油・天然ガス課
産業技術環境局国際室
貿易経済協力局技術・人材協力課

令和5年度予算額 15 億円 (12 億円)

事業の内容

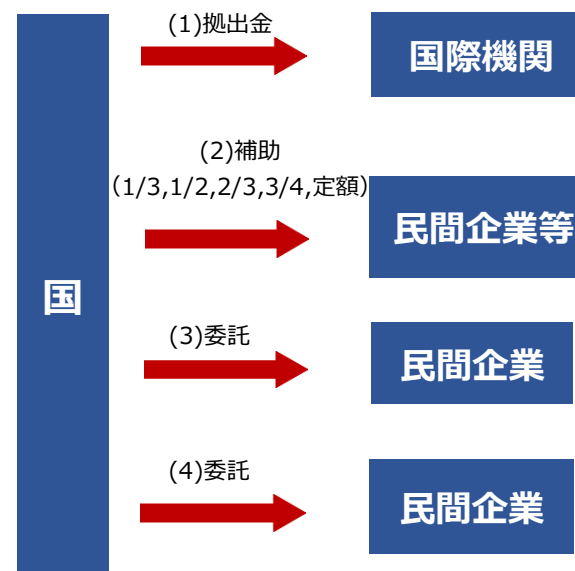
事業目的

カーボンニュートラルの実現には、米国や欧州等の先進国やアジア等新興国各国との国際連携を進める必要があります。このため、令和2年に策定、翌年改訂した「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」や令和4年の「クリーンエネルギー戦略」に基づき、米国・欧州等先進国とのイノベーション関連の連携強化を行うとともに、アジア各国をはじめとする新興国等に対する脱炭素化支援の強化や人材育成支援を目的とします。

事業概要

- (1)アジア等のゼロエミッション化に向けた協力
ゼロエミッション化を促す調査や、脱炭素化シナリオ構築支援、アジアCCUSネットワーク運営、国際会議の開催等を支援します。
- (2)人材育成支援
海外人材を招聘して実施する国内研修、日本から海外に専門家を派遣して実施する研修及び海外で実施するセミナーや研修等の支援を行います。
- (3)国際会議の開催、調査・広報
アジア等のゼロエミッション化を促進する国際会議の開催等を支援します。
- (4)米国、欧州等先進国との協力
米欧各国とは、ミッション・イノベーションに関連する脱炭素化協力事業を通じて、イノベーション等の協力促進を行います。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

ゼロエミッション化を促す調査、人材育成支援の実施、国際会議の開催等を通じ、アジア等新興国のカーボンニュートラル実現に向け、経済成長、エネルギー安全保障との両立を果たし、各国の実情に応じた現実的なエネルギー転換を促すとともに、欧米等先進国とのクリーンエネルギー分野に関するイノベーションの創出や新技術の社会実装に向けた協力関係を構築し、我が国技術の向上や海外展開の促進を通じ、世界全体でのカーボンニュートラルの実現に貢献します。